

1. 件名「新規制基準適合性審査の進め方に係る意見交換（柏崎刈羽6，7号機（71）」

2. 日時：平成28年7月6日 15時00分～15時20分

3. 場所：原子力規制庁 8階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

山形実用発電用原子炉規制総括官、小野安全規制管理官、川崎課長補佐

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社：姉川常務執行役 他2名

5. 要旨

- （1）新規制基準適合性審査に関し、審査における耐震設計の説明について、東京電力に注意を行った。
- （2）原子力規制庁より、これまでの耐震設計とは異なる評価手法の説明にあたっては、耐震設計全体における位置付けや従来手法による評価結果を示し、新手法の適用の考え方やその理由、新手法の適用の妥当性を整理したうえで、丁寧に説明するように求めた。
- （3）また、6月30日の審査会合にて説明が行われた地震応答解析モデルのうち、原子炉本体基礎の復元特性に関する説明については、上記を踏まえて再度審査会合において説明することを求めた。
- （4）東京電力より、了解した旨の回答があった。

6. その他

資料なし